

**G20開発大臣会合
2024年7月22日及び23日、リオデジャネイロ
地政学的状況に関する議長声明**

G20議長国ブラジルによる議長声明

2024年7月22日及び23日にリオデジャネイロで開催されたG20開発大臣会合の文脈で、いくつかのメンバー及び他の参加者達は、ロシア及びウクライナに関する見解並びにガザ情勢に関する見解を示した。

いくつかのメンバー及び他の参加者は、これらの問題は世界経済に影響を与えており、G20において扱われるべきであると考えた一方、他の者は、G20はこれらの問題を議論するフォーラムであると信じていない。

G20議長国ブラジルは、リオデジャネイロ・サミットの準備において、今後数ヶ月間シェルパ間でこれらの問題に関する議論を行う。

G20ニューデリー首脳宣言を想起しつつ、議長国は、メンバーに対し、G20の最も重要な手段であるコンセンサスに基づき、効果的な協力プラットフォームとしてG20を強化するというメンバーのコミットメントを高めるよう要請した。